

MAINTENANCE TOOLS

メンテナンス商品

BRADSTONE Exterior Grade

GeoFix

ジオフィックス(目地材)

「ジオフィックス」は、舗装用の目地材です。その特徴は、水を使わないのでとても清潔で、染みもつきにくく、施工後は常温で固まります。また面倒な液体と砂の混合作業が不要です。(真空パック(硬)状態です。開封後、使用する前に本品が砂状になるまで解して空気のとおしを良くして下さい)
 舗装の目地処理には、4~5㎡毎に「ジオフィックス」をまき散らし、ブラシを使って「ジオフィックス」を目地部分に掃き込みます。その後、目地用工具を使って目地部分を押し固め、舗装の表面に残っている余分な砂は取り除きます。目地は90分程度で凝固を始めます。

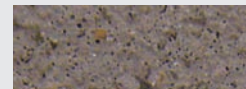


UNION Brick Mortar

煉瓦積みモルタル・目地モルタル

レンガ積みと目地仕上げが同時にできるレンガ積み用・目地用プレミックスモルタルです。近代建築においては、建築物の高層化・高級化に伴って作業(施工)の合理化・均一化が叫ばれている今日、ブリックモルタルは業界の御要望に十分お答えできるものと確信致します。

- 1、レンガ積みと目地仕上げが同時にできます。
- 2、目地部分からの白華の誘出を防ぎます。
- 3、厳選された骨材を使用し、粒度分布も理想的なので、作業性に優れ、十分な強度、耐候性を具備しております。
- 4、既調合ですので、現場での調合ミスもなく、品質が安定します。また現場配合の手間が省けます。
- 5、特別注文により、各色がございます。



ブラウン色



ホワイト色



HYDRO GUARD COAT series

ハイドロガードシリーズ・コーティング剤

HYDRO GUARD COATは基材の中まで浸透することで雨水の侵入を除く、浸透性吸水防止剤です。基材の奥まで浸透し、保護層が格段に厚くなります。建材や石材のもつ風合いを損なわず通気性に優れていて基材の劣化を最小限に抑えてくれる吸水防止剤です。また、石材やコンクリートだけではなく木材、目地材等色々な用途や材料にご利用になれます。

* 使用上の注意事項を良くお読みの上作業を進めてください。

商品名	適 応	効 用
ハイドロ・ガード(ベーシック) HYDRO GUARD BASIC	石材各種(※1御影石除く)	吸水性防止・防汚・白華防止剤
ハイドロ・ガード(マルチ) HYDRO GUARD MULTI	RC、ブロック、目地、木材、石材各種	吸水性防止・防汚・白華防止剤
フリーズ・ガード ANTIFREEZE GUARD	砂岩、石灰岩、RC、石材各種	凍害防止剤
エフロ・ガード EFFLORESCENCE GUARD	RC、石材各種	白華除去洗浄剤

※1 御影石等硬石材にはグラウッド・ガードをご使用下さい。

ホルムアルデヒド放散等級:F☆☆☆☆同等品 JIS K 5601-4-1:2003 F☆(フォスター)の4つ☆は最も放散レベルが低く建築基準法の規制を受けず使用できます。



4リットル



16リットル

BRADSTONE®



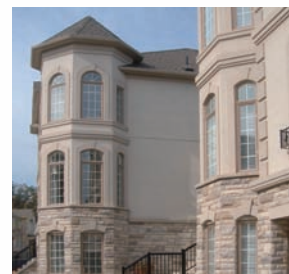
History ブラッドストーンの歴史

ブラッドストーンの原型は1902年創業の家族経営の企業であったブラッドレー&サンズによって製造が開始されました。その後、正式にブラッドストーンとなってから約50年にわたって、その壁材、屋根材、ガーデン製品を製造販売し、今日でも、発祥地である英国コッツウォルズ地方で事業を継続しています。この地方には歴史ある村々がたくさんあり、柔らかな黄色のメローコッツ色の自然石を使った家や塀が特徴的です。



Philosophy ブラッドストーンの哲学

ブラッドストーン製品の背景にある哲学は、自然石に代わる最高の建築・景観資材を供給することです。



Quality 信頼の品質

ブラッドストーンの商品開発は、本物の自然石の外形や質感の綿密な調査から始まります。その自然石の大切な特徴を活かして、鋳型の原型となる石をつくります。また、色のブレンドにも十分配慮し、オリジナルの自然石に見られる自然な風合いを再生しています。こうしてできあがった美しいブラッドストーン製品は、世界中のガーデンデザイナーたちによって数々の美しいガーデンに使用されています。

ENVIRONMENT

BRADSTONE®と Rose Podの環境への取り組み

“水と空気はただ”という時代は大昔のことです。水資源の不足、その大切さは誰もが実感できます。英 BRADSTONE も弊社もそれらを強く意識しながら環境への負担を最小限に抑えるべく努力し続けています。英国ではコンクリート二次製品の製造ラインに使用する水の大幅な削減に成功しています。本商品カタログも有害な廃液を排出しない水なし印刷を採用し、環境負担軽減の為に植物由来インクを使用。これらにより、水資源だけでなくその廃液のろ過作業に必要とされるエネルギーが不用になるため、CO₂(二酸化炭素)の排出を抑えることが出来ます。コア部分でのCO₂削減はもちろん。我々はそれだけでは足りないと考え生活環境のあらゆる場面を積極的に見直すことで排出量を抑えることも大事なプロセスの一つとして取り組んでいます。

